

子どもたちの「家庭学習力」を育てましょう

先月の22日（火曜日）、6年生に「全国学力学習状況調査」が実施されました。その結果は夏ごろに届くと思います。この調査は、平成25年度から悉皆調査となっています。昨年度の結果から桜台小学校の課題は、次の通りです。

- ① 家庭学習の習慣がついていない児童が多いこと。
- ② 学習の習慣のついている人とついていない人との学力の差が広がってきていること。
- ③ 何文字以内で要約する力、与えられた条件から必要な情報を用いて判断し、その理由を述べたりする力に課題があること。

今回は、「家庭学習」のあり方について、考えたいと思います。家庭学習に関する具体的なデータを見てみますと、次のようになります。

○平日1時間以上家庭学習をする児童の割合（％）

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成25年
桜台小学校	62. 1	58. 9	59. 7	49. 0	56. 6
伊丹市	56. 5	58. 2	57. 8	58. 0	64. 6
全国	56. 1	57. 2	58. 2	58. 2	63. 2

○土曜日や日曜日など休日に1時間以上家庭学習をする児童の割合（％）

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成25年
桜台小学校	45. 8	43. 2	30. 1	34. 6	41. 8
伊丹市	47. 4	48. 3	46. 9	46. 3	52. 7
全国	51. 7	52. 4	54. 5	54. 5	57. 4

また、『家で学校の宿題をする』児童の割合は、約87％で、「毎日予習や復習をする」・「どちらかというとする」という児童の割合は、約30％で、全国の約46％と比べるとかなり少ないです。このことから、1時間以上の学習はほとんど宿題ということが予想されます。

つぎに、本校が力を入れている読書に関する設問では、次の通りであり、読書習慣は定着しつつあると考えられます。

○平日に、30分以上読書をする児童の割合（％）

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成25年
桜台小学校	28. 7	26. 7	32. 2	28. 9	35. 7
伊丹市	35. 1	34. 5	32. 5	34. 5	34. 2
全国	36. 8	35. 2	35. 9	35. 9	36. 6

雑誌の特集で、「子どもの学力をあげるためにはどうしますか」というアンケートがありました。この中で、気になる回答がありましたので、いくつか紹介します。

- ① 有名な塾に行かせる。
- ② 担任の先生に宿題を一杯出してもらおう。
- ③ 担任に厳しくしてもらおう。
- ④ 勉強しないとお小遣いをあげない。 等です。

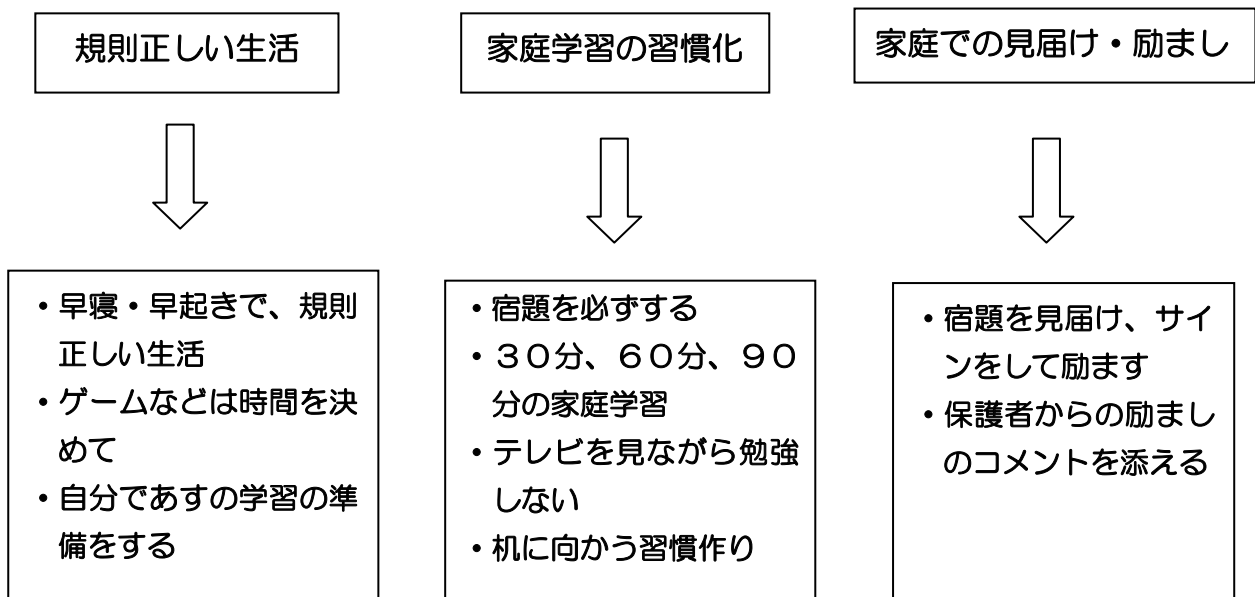
これらの回答にどうして問題があるか、桜台の保護者の皆さんならおわかりですね。この回答は全て「他力本願」すなわち「～してもらおう」という考えですね。

これからの学力は自ら学ぶ意欲がその根底にないといけません。桜台小学校では、自分から進んで学習する子どもを育てるために努力しています。当然家庭においても、宿題だけすれば終わりというのではなく、子どもが自分で考えて、勉強するという力を身につけることが大切です。この力を「家庭学習力」といいます。

桜台小学校では、家庭と協力して、子どもたちに「家庭学習力」を身につけさせ、総合的な学力を高めたいと考えています。



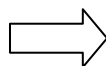
家庭学習力を身につけさせるには



各学年で育てたい基礎的な学力と家庭学習の内容例

習慣づけの1年生

- ① 時間を守る。正しい姿勢で話をしっかり聞く。
- ② 鉛筆を正しく持って、正しい姿勢で字を書く。
- ③ ひらがな・カタカナを読んだり書いたりする。
- ④ 80字の配当漢字を読んだり、書いたりする。
- ⑤ 助詞（て、に、を、は）を適切に使い分けて文章が書ける。
- ⑥ 一けたの足し算、引き算ができる。

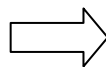


家庭学習の内容例

- ひらがな、カタカナ
- 教科書の音読
- 漢字練習（書き順に気をつけて）
- 計算練習
- 日記

あきらめない子にする2年生

- ① 160字の配当漢字の全てが読め、8割程度の漢字が書ける。
- ② 順序に気をつけて話すことができる。
- ③ 九九がすらすら言える。
- ④ 定規を使って筆算をきれいに書きながら計算できる。
- ⑤ 学習した文章をすらすら音読できる。

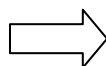


家庭学習の内容例

- 教科書の音読
- 九九の練習
- 漢字練習
- 計算練習
- 読書
- 絵日記、視写

確かなものにする3年生

- ① 200字の配当漢字がすべて読め、8割程度の漢字が書ける。
- ② 3けたの足し算や引き算ができる。
- ③ 簡単なことわざを知っている。
- ④ 主語・述語の意味がわかる。
- ⑤ わり算ができる。

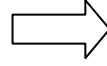


家庭学習の内容例

- 教科書の音読
- 漢字練習
- 計算練習
- 意味調べ
- 社会科、理科の調べ学習
- 日記
- 読書

「9歳の壁」を破る4年生

- ① 200字の配当漢字がすべて読め、8割程度の漢字が書ける。
- ② 定規を使ってわり算の筆算が確実にできる。
- ③ 文と文とのつながりを考えながら、指示語や接続語を使う。
- ④ 漢和辞典を正しく使える。
- ⑤ 分母の同じ分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑥ 地図を使って場所や地名を調べられる。

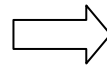


家庭学習の内容例

- 教科書の音読
- 漢字練習
- 計算練習
- 読書
- 社会科の調べ学習
- 理科の調べ学習

大きく飛躍する5年生

- ① 185字の配当漢字が読め、8割程度の漢字が書ける。
- ② 今まで習った漢字を使った熟語が書ける。
- ③ 小数のかけ算・わり算ができる。
- ④ 分母の違う分数のたし算・わり算ができる。
- ⑤ 線分図などを活用して割合、百分率を使った問題を解ける。

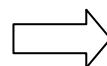


家庭学習の内容例

- 教科書の音読
- 漢字練習
- 計算練習
- 国語意味調べ
- 社会科の調べ学習
- 理科の調べ学習
- 日記
- 読書

中学校生活に希望が持てる6年生

- ① 小学校で習得すべき漢字の全てが読め、8割程度の漢字が書ける。
- ② 小学校で習う漢字を使った熟語が書ける。
- ③ 分数のたし・ひき・かけ・わり算ができる。
- ④ 単位量あたりの考えや速さの計算ができる。
- ⑤ 歴史上の人物や出来事を説明できる。



家庭学習の内容例

- 自学自習ノート（新聞などからテーマを選ぶ等）
- 国語（意味調べ、音読）
- 算数（計算、発展的な問題）
- 社会科の調べ学習
- 理科の調べ学習